

事業優先順位	4	細事業:中学校給食運営事業				整理番号	04			
目的	親子の絆づくりなど、家庭で作る弁当が持つ教育的意義を踏まえ、食物アレルギーを持つ生徒や食事量などに応じることができ、成長期にある中学生にとって安全で栄養のバランスの取れた食事を提供することにより、食事や健康について考える能力を高めることができるようにすることを目的とする。									
目標	4中学校で給食を実施する(3校追加)。									
事業実施主体	一部委託	事業開始年度	平成23年度	根拠法令	学校給食法4条					
事業費・財源			平成24年度	比較			平成24年度	比較		
	事業費 (決算額) (千円)		2,545		コスト情報・従事職員数	総コスト (千円)		6,275		
	一般財源		2,545			内訳	事業費		2,545	
	国府支出金		0				人件費		3,730	
	地方債		0				公債費		0	
	財源内訳					一人あたり (円)		56		
	その他特定財源		0			世帯あたり (円)		133		
			0			参考	職員数 (人)		0.47	
			0				再任用職員数 (人)		0.00	
	今後の方向性	中学生が安全で栄養のバランスの取れた給食を選んで食べることが、食事や健康について考える能力を高めることとなるため、食育だより等を通じてPRしていく。								
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者		中学生、教職員				
	A	B	B							

